

瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2022.11.30時点)

分類	保管場所	保管容量 ^{※1}	保管量 ^{※1}	前回集約からの増減 ^{※2} 2022.10.31 - 2022.11.30	エリア 占有率	保管量/保管容量 ^{※1} (割合)	トピックス	
瓦礫類	屋外集積 (0.1mSv/h以下)	A	13,800 m ³	2,200 m ³	0 m ³	16%	235,900 / 266,300 (89%)	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 エリア整理のための移動 (エリアC) エリア整理のための移動 (エリアP1) フランジタンク除染作業 (エリアAA) エリア整理のための移動 (エリアe)
		B	5,300 m ³	5,300 m ³	0 m ³	100%		
		C	67,000 m ³	66,200 m ³	-200 m ³	99%		
		F 2	6,400 m ³	6,400 m ³	0 m ³	99%		
		J	6,300 m ³	6,200 m ³	0 m ³	99%		
		N	9,700 m ³	9,600 m ³	0 m ³	99%		
		O	44,100 m ³	44,000 m ³	0 m ³	100%		
		P 1	62,700 m ³	59,800 m ³	-1,100 m ³	95%		
		U	800 m ³	700 m ³	0 m ³	100%		
		V	6,000 m ³	6,000 m ³	0 m ³	100%		
	AA	36,400 m ³	22,200 m ³	+400 m ³	61%			
	d	1,200 m ³	1,200 m ³	0 m ³	100%			
	e	6,700 m ³	6,100 m ³	-100 m ³	92%			
	D	2,700 m ³	2,600 m ³	0 m ³	97%			
	E 1	15,400 m ³	14,600 m ³	-100 m ³	95%			
P 2	6,700 m ³	5,800 m ³	0 m ³	86%				
W	11,600 m ³	10,500 m ³	-100 m ³	90%				
X	7,900 m ³	7,600 m ³	-100 m ³	96%				
m	3,100 m ³	3,000 m ³	+100 m ³	99%				
n	3,300 m ³	3,300 m ³	0 m ³	100%				
覆土式一時保管施設、容器 (1~30mSv/h)	L	16,000 m ³	16,000 m ³	0 m ³	100%	16,700 / 17,900 (93%)	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 1~4号機建屋周辺関連工事 (エリアF1) 	
	F 2 ^{※3}	1,200 m ³	600 m ³	0 m ³	51%			
	F 1	700 m ³	100 m ³	微増	8%			
固体廃棄物貯蔵庫	固体廃棄物貯蔵庫 ^{※3}	39,600 m ³	28,600 m ³	+400 m ³	72%	28,600 / 39,600 (72%)	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 エリア整理のための移動、1~4号機建屋周辺関連工事 	
合計(ガレキ)		374,400 m ³	328,600 m ³	-800 m ³	88%			
伐採木	屋外集積 (幹・根・枝・葉)	G	40,000 m ³	28,800 m ³	-900 m ³	72%	89,700 / 134,000 (67%)	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 増設雑固体廃棄物焼却設備による焼却 (エリアG)
		H	43,000 m ³	31,700 m ³	0 m ³	74%		
		M	45,000 m ³	27,000 m ³	-100 m ³	60%		
		V	6,000 m ³	2,200 m ³	+100 m ³	37%		
	一時保管槽 (枝・葉)	G	29,700 m ³	26,200 m ³	0 m ³	88%	37,300 / 41,600 (90%)	
T	11,900 m ³	11,100 m ³	0 m ³	94%				
合計(伐採木)		175,600 m ³	127,000 m ³	-900 m ³	72%			
保護衣	屋外集積	52,500 m ³	18,900 m ³	-3,100 m ³	36%	18,900 / 52,500 (36%)	<ul style="list-style-type: none"> 使用済保護衣等焼却量： 12,072 t (2022年11月末累積) 焼却灰・プラスチック材のドラム缶相当数： 3,670 本 (2022年11月末累積) 焼却灰は固体廃棄物貯蔵庫9棟2階に放射性廃棄物として保管 	
	合計(使用済保護衣等)		52,500 m ³	18,900 m ³	-3,100 m ³	36%		

※1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある

※2 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは50m³未満の増減を示す

※3 水処理二次廃棄物(小型フィルタ等)を含む

仮設集積の管理状況(2022.11.30時点)

分類	場所	保管容量 ^{※1}	保管量 ^{※1}	前回集約からの増減 ^{※2} 2022.10.31 - 2022.11.30	エリア 占有率	保管量/保管容量 ^{※1} (割合)	トピックス
仮設集積	①	2,200 m ³	2,200 m ³	0 m ³	100%	56,400 / 72,800 (77%)	①：木材等を破碎し減容を図るための仮設集積 ②：可燃物等を圧縮し減容を図るための仮設集積 ③～⑤：一時保管エリアとして設定するため、実施計画の変更認可申請申請中 ⑥：2023年3月末までに移動して解消する
	②	2,000 m ³	1,900 m ³	+100 m ³	96%		
	③	2,000 m ³	2,000 m ³	0 m ³	98%		
	④	44,800 m ³	40,000 m ³	+1,700 m ³	89%		
	⑤	18,800 m ³	9,000 m ³	+300 m ³	48%		
	⑥	3,000 m ³	1,300 m ³	-900 m ³	43%		

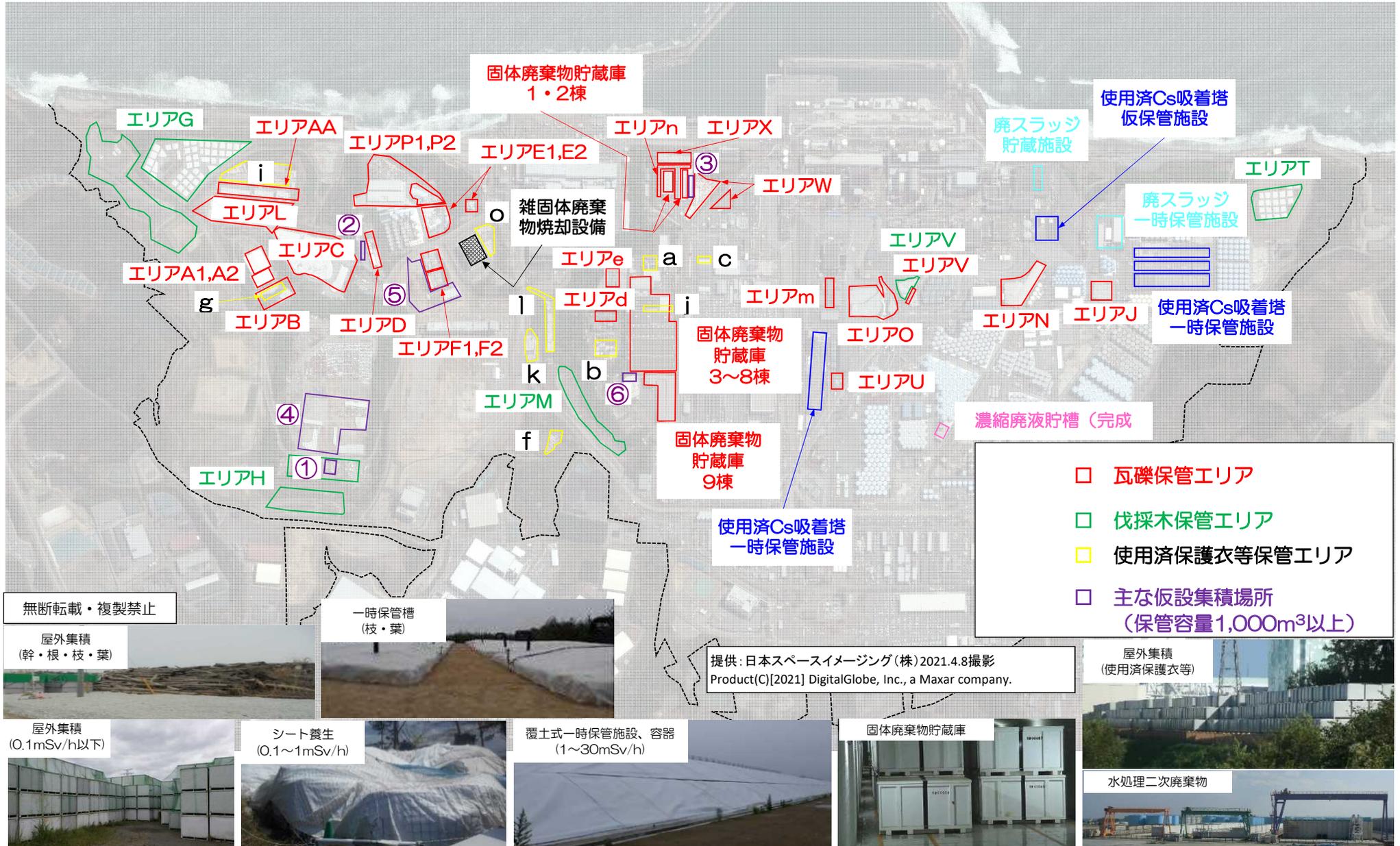
※1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある

※2 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは50m³未満の増減を示す

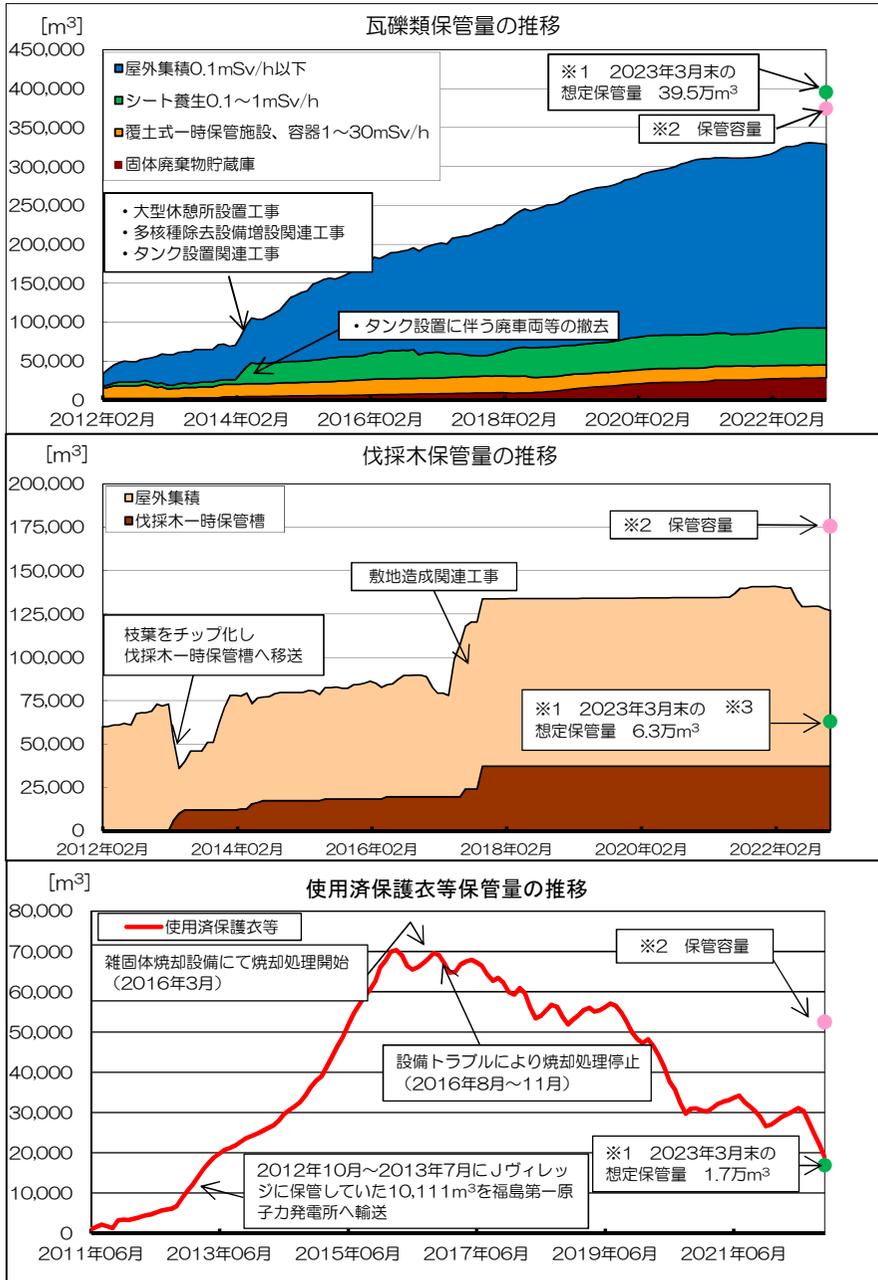
水処理二次廃棄物の管理状況(2022.12.1時点)

分類	保管場所	種類	保管量	前回集約からの増減 2022.11.3 - 2022.12.1	保管量/保管容量 (割合)	トピックス
水処理 二次 廃棄物	使用済吸着塔 保管施設	セシウム吸着装置使用済ベッセル	779 本	0 本	5,472 / 6,308 (87%)	
		第二セシウム吸着装置使用済ベッセル	254 本	0 本		
		第三セシウム吸着装置使用済ベッセル	13 本	0 本		
		多核種除去設備等保管容器	既設 2,013 基	+6 基		
			増設 2,083 基	+13 基		
		高性能多核種除去設備使用済ベッセル	高性能 91 本	0 本		
		多核種除去設備処理カラム	既設 17 塔	0 塔		
		モバイル式処理装置等使用済ベッセル及びフィルタ類	222 本	0 本		
廃スラッジ 貯蔵施設	廃スラッジ	441 m ³	+4 m ³	441 / 700 (63%)		
濃縮廃液タンク	濃縮廃液	9,395 m ³	+50 m ³	9,395 / 10,300 (91%)	<ul style="list-style-type: none"> タンク水位の変動は、計器精度±1%の誤差範囲内(現場パトロール異常なし) 水位計0%以上の保管量： 9,295 m³ タンク底部～水位計の保管量(DS)： 約 100 m³ 	

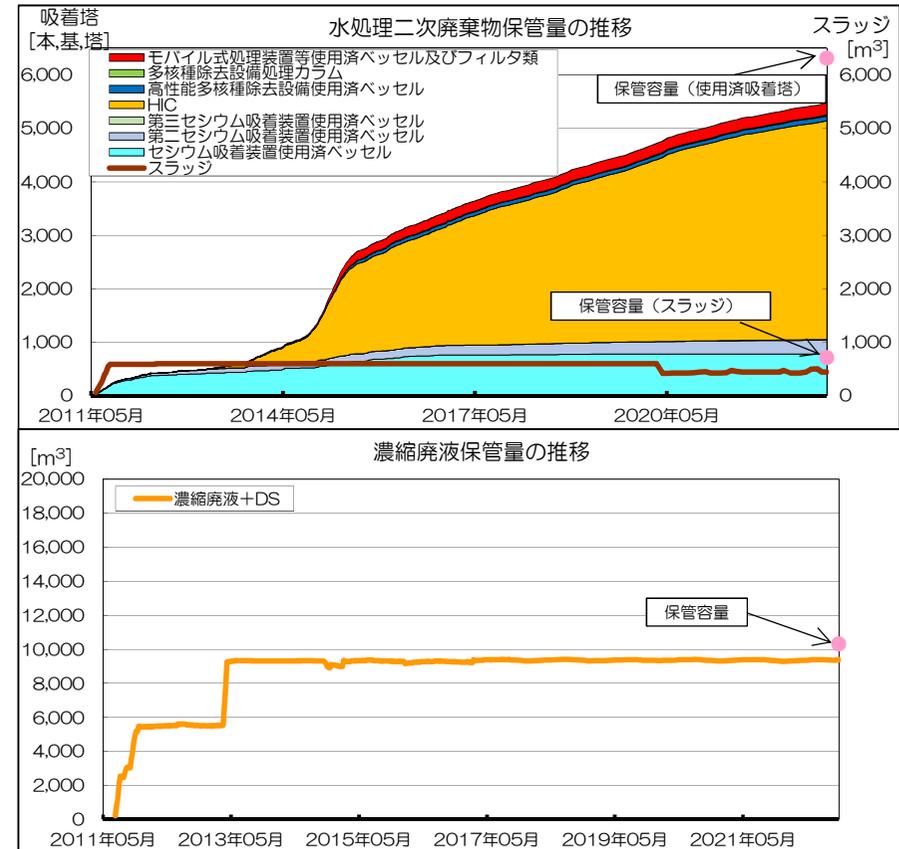
福島第一原子力発電所 固体廃棄物等保管エリアの構内配置図



瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2022.11.30時点)



水処理二次廃棄物の管理状況(2022.12.1時点)



※1 瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の保管量(想定)は、実施計画(2022年10月27日認可)の予測値を示す。
 ※2 瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の保管容量は、運用上の上限を示す。
 ※3 増設雑固体廃棄物焼却設備の竣工遅れに伴い見直し予定